

小倉薬剤師会 10月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより **10月1日（火）** 厳守にて
お申込みください。（お申込みは会員に限ります）

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで（093-941-3518）お問い合わせください。

■単位申請について（PECSに変更）

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師名簿登録番号」
にて申請いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。※申請後の修正はできかねます
のでご了承ください。

②単位取得については入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。
講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20：30までご聴講いただいたログ記録にて認め
られます。※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2024年 10月11日（金）18：45～20：30

【開催方法】 WEB配信（WEB会議ツールを用いたオンライン研修）研修会

【情報提供】 18:45～19:00

『SGLT2 阻害薬 カナグル錠、カナグルOD錠』 田辺三菱製薬株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム（倫理）：①-1～3

2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）②-29～31、③-24

座長 学術委員 平川 涼

【特別講演】 19：00 ～ 20：30

『新時代の糖尿病治療：健康寿命を延ばすための包括的治療戦略』

演者 産業医科大学 第1内科学講座 学内講師

鳥本 桂一 先生

<講演要旨>

糖尿病患者は、細小血管障害や動脈硬化などのリスクが高まります。J-DOIT3研究は、総合的な糖尿病管理が合併症予防に有効であることを示しました。動脈硬化と関連する血管内皮機能障害は、血糖変動や低血糖と深く関わり、低血糖を避けた包括的な治療により改善が期待されます。近年の大規模臨床研究のエビデンスにより2型糖尿病の治療戦略は大きく変わり、合併症の状況に応じた個別化が進んでいます。特に糖尿病性腎症の治療では、微量アルブミンの測定が重要で、心不全や動脈硬化のリスクを考慮した評価と治療が必要です。さらに、CGMに関するエビデンスが蓄積され、TIR、TITR、GRIなどの指標が糖尿病血管合併症との関連を示しています。本講演では、2型糖尿病治療の最新的话题を提供します。

共催：小倉薬剤師会 田辺三菱製薬株式会社

10月11日（金）学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：10月1日（火）迄

<https://forms.gle/6qRryTL7qcumvkcF6>



■PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録はお済みですか？■

PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後に、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3vb8RU9>（薬剤師用入口より）

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。登録番号に「中」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当該情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。